

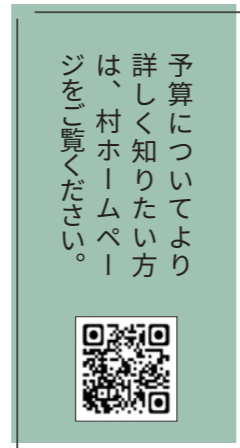
◎用語の説明

【歳入】

- 地方交付税**  
国税を再配分して交付されるお金
- 村債**  
事業実施のための国などからの借金
- 村税**  
村民税、固定資産税、軽自動車税など
- 国庫支出金**  
用途が特定されている国からの支出金
- 道支出金**  
用途が特定されている道からの支出金
- 使用料・手数料**  
公営住宅料、保育料など
- 地方譲与税**  
国税として徴収後、配分されるお金
- 繰入金**  
基金などから充当する資金
- 分担金、負担金**  
事業実施時に皆様からいただくお金
- その他**  
利子収入、財産売却収入や寄附金など

【歳出】

- 総務費**  
人件費、選挙などにかかる費用
- 民生費**  
高齢者福祉、保育所運営などにかかる費用
- 衛生費**  
健康推進、環境保全などにかかる費用
- 農林水産業費**  
農業、林業、水産業にかかる費用
- 商工費**  
商業、観光などにかかる費用
- 土木費**  
道路などの建設・補修にかかる費用
- 消防費**  
災害被害の軽減活動経費
- 教育費**  
小中学校などにかかる費用
- 公債費**  
借金の返済
- 諸支出金・予備費**  
特別会計への繰出金など
- 議会費**  
議会運営にかかる費用
- 補助費等**  
各種団体への助成金や負担金などの経費
- 建設事業費**  
公共施設の新増築など建設事業に要する経費
- 物件費**  
委託料や需用費など消費的性質をもつ経費
- 人件費**  
職員の給与や議員報酬等の経費
- 繰出金**  
特別会計への繰出金
- 維持補修費**  
公共用施設等の補修や維持の経費
- 積立金**  
財政運営を計画的に行うための積立て経費
- 扶助費**  
生活困窮者や身体障害者等に対する経費
- 貸付金**  
福祉増進や地域の振興のため現金の貸付を行う経費
- 予備費**  
予算外の支出や予算超過の支出に充てる経費



■総務課財政管財係  
☎2-3131

村民の皆様におかれましては、村の財政状況へのご理解と、市政に対するご協力をお願いいたします。

きます。

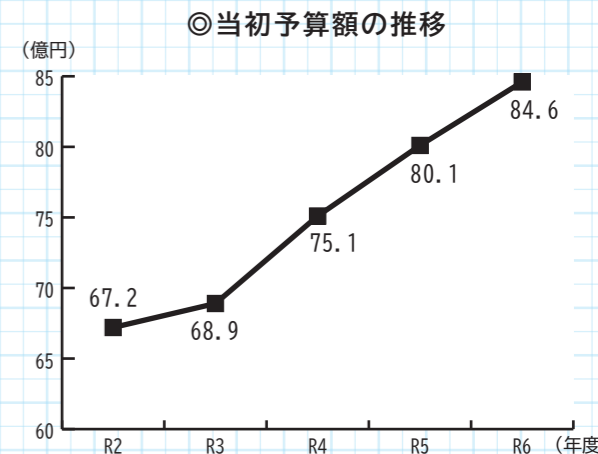
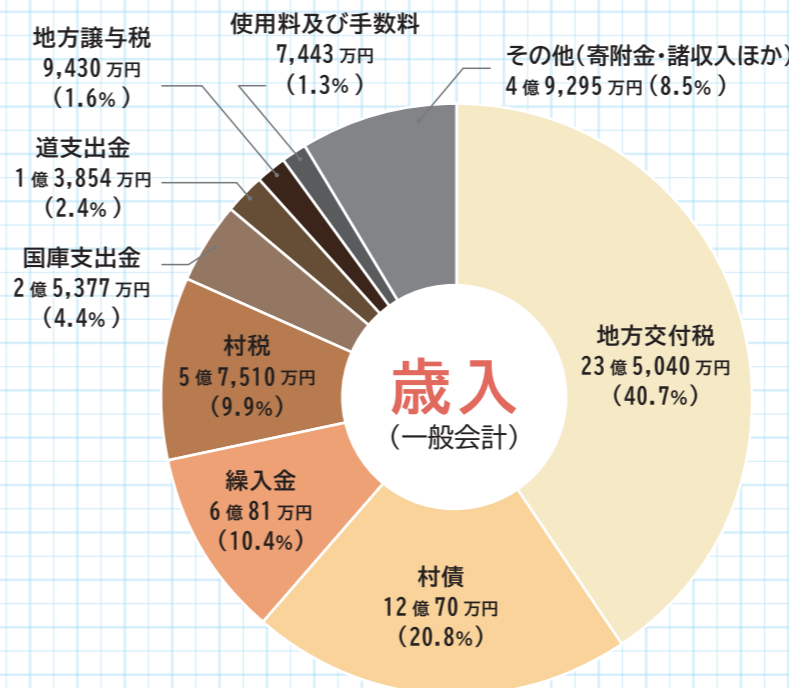
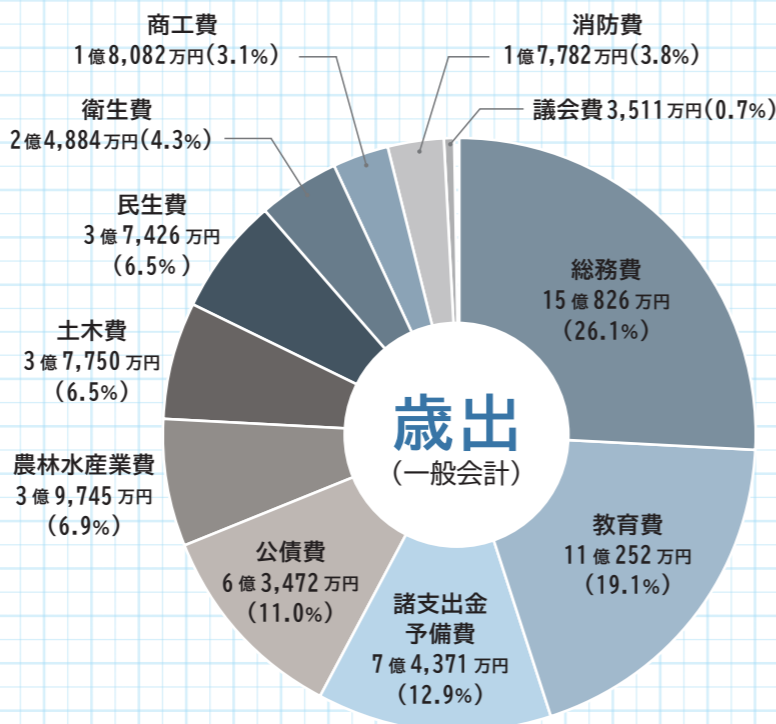
# 令和6年度 当初予算

村の財政状況は、ホタテ漁を中心とした漁業所得の大幅な減少が見込まれていることから、自主財源である村税において、大きく減少が見込まれています。しかし、老朽化施設等の維持管理費などが増加傾向にあることから財源の確保は厳しく、各種基金を取り崩し、予算編成を行いました。

令和6年度は、村政運営の指針となる「第7次猿払村総合計画」、「第4次行財政健全化計画」、「公共施設等総合管理計画（個別施設計画）」に基づく将来を見据えた行財政基盤の健全化を進めるほか、村民の皆様からのニーズに対する事務事業の優先順位を明確にし、限られた財源の中で事業効果を最大限に発揮できるよう創意と工夫を凝らし、堅実な財政運営に努めてい

## 予算総額

# 84億6,733万円



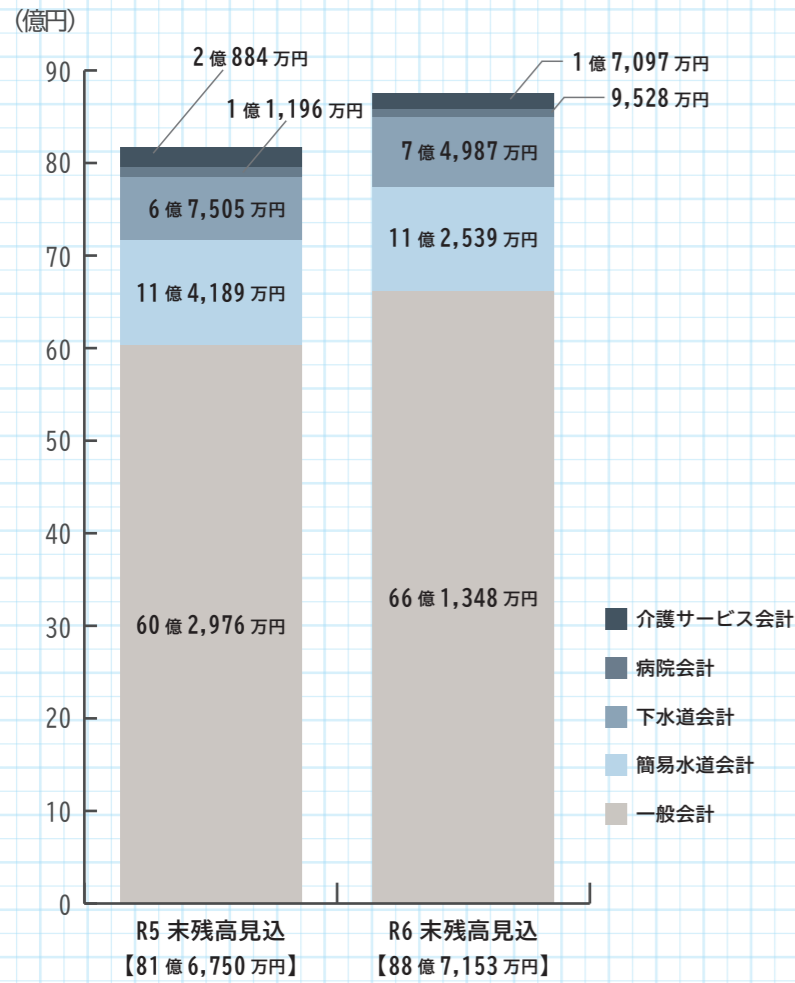
◎歳出性質別内訳 (単位:万円)

項目	予算額	割合
建設事業費	14億9,236万円	25.8%
補助費等	11億9,236万円	20.7%
物件費	9億9,699万円	17.2%
人件費	7億3,726万円	12.8%
公債費	6億3,472万円	11.0%
繰出金	2億8,069万円	4.9%
積立金	1億6,060万円	2.8%
維持補修費	1億3,218万円	2.3%
扶助費	1億2,142万円	2.0%
貸付金	2,860万円	0.5%
予備費	200万円	0.1%

◎各会計予算規模

会計名	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一般会計	57億8,100万円	54億3,700万円	3億4,400万円	6.3%
特別会計	10億5,150万円	10億8,784万円	▲3,634万円	▲3.3%
国民健康保険	5億4,072万円	5億9,359万円	▲5,287万円	▲8.9%
介護保険(保険勘定)	2億3,784万円	2億3,787万円	▲3万円	0.0%
介護保険(サービス勘定)	2億2,771万円	2億1,905万円	866万円	4.0%
後期高齢者医療	4,523万円	3,733万円	790万円	7.0%
簡易水道事業会計	5億1,787万円	4億6,426万円	5,361万円	11.5%
下水道事業会計	4億4,791万円	4億2,875万円	1,916万円	4.5%
国民健康保険病院事業会計	6億6,905万円	5億9,975万円	6,930万円	11.6%
合計	84億6,733万円	80億1,760万円	4億4,973万円	5.6%

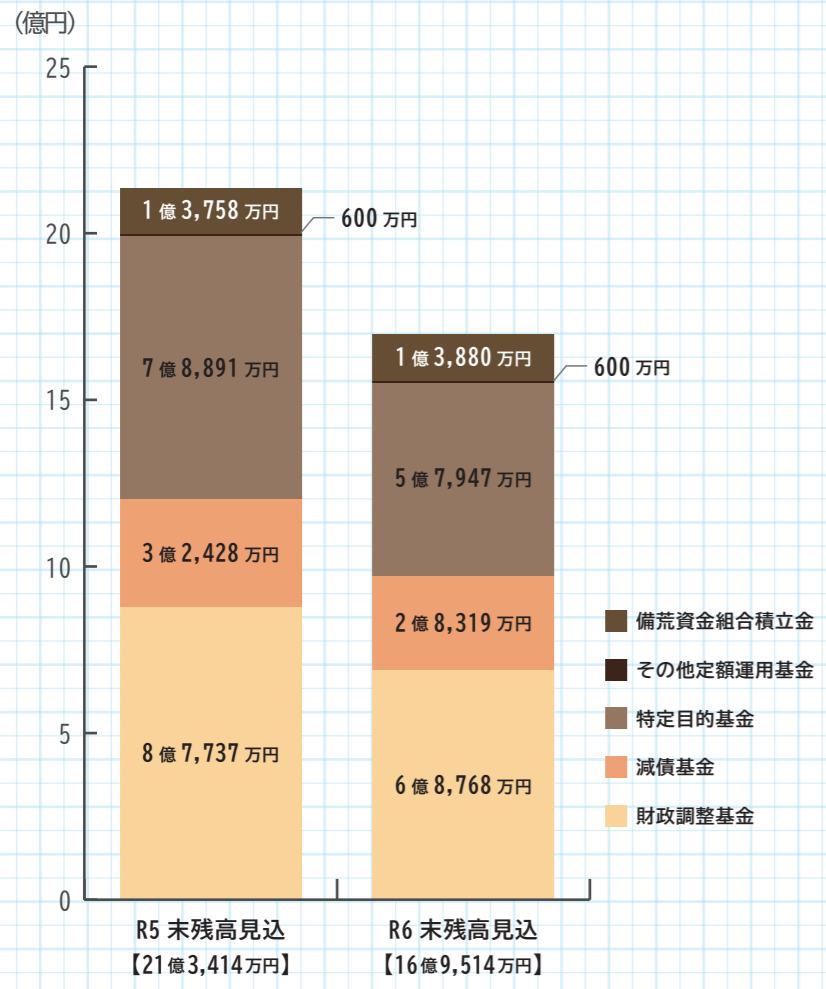
※各項目に占める割合については、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります



### 村の借金残高

借金をする際は、過疎地域などの地域に指定された市町村のみが発行できる「過疎債」や「辺地債」を活用していますが、これらは返済しなければならぬ額の一部が、のちに交付税として交付されるといふ利点があります。令和4年度決算においては、交付税などで補てんされる額、約54億円（借金残高の約68%）を差し引くと、実質的な残高は約25億円となります。

総額では、新規施設の建設事業などにより増加傾向にあります。



### 村の貯金(基金)

令和6年度については、基金全体（一般会計）で1億6060万円の積立、6億81万円の取り崩しの予定となっております。令和5年度決算見込と比較して▲4億4021万円減の15億5034万円となる見込です。（備荒資金組合積立金を除く）

ふるさと寄附を原資とする「ふるさと応援基金」につきましては、「公設熟運営事業」など計21事業に対して2億897万円、「福祉のまちづくり基金」では、8619万円などを基金繰入金として計上しております。基金残高が年々減少傾向にあり非常に厳しい財政状況となっており、スリムな行財政運営を進めていかなければなりません。

### 予算を家計に例えると...

令和6年度一般会計当初予算 57億8,100万円を年間の世帯収入 500万円の1か月分の家計に例えるとこのようになります。

収入	金額	構成比
給料、諸収入（村税、地方交付税、地方譲与税）	217,674円	52.2%
銀行などからの借り入れ（村債）	86,736円	20.8%
貯金の引き出し（繰入金）	43,368円	10.4%
親からの仕送り（国・道支出金）	28,356円	6.8%
パート収入（使用料・手数料）	5,421円	1.3%
その他（利子収入や寄附金など）	35,445円	8.5%
<b>合計</b>	<b>417,000円</b>	

支出	金額	構成比
家の増改築など（建設事業費）	107,378円	25.8%
各種会費、保険料（補助費等）	86,111円	20.7%
光熱水費、日用品（物件費）	71,724円	17.2%
食費（人件費）	53,376円	12.8%
ローンの返済（公債費）	45,870円	11.0%
子どもへの仕送り（繰出金）	20,433円	4.9%
家電や車の修理代など（維持補修費）	11,676円	2.8%
貯金（積立金）	9,591円	2.3%
医療費（扶助費）	8,340円	2.0%
友人に貸したお金（貸付金）	2,085円	0.5%
その他（予備費）	417円	0.1%
<b>合計</b>	<b>417,000円</b>	

### ？ 予算とは

予算とは、1年間（4月から翌年の3月まで）の収入と支出を見積もることです。新年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入があるのか、行政サービスをどのように行うのか計画し、その費用を見積もります。その内容をまとめたものが予算書で、これを村議会で審議し予算が決まります。

村の会計は「一般会計」と「特別会計」の大きく2つに分かれています。一般会計とは、村の基本的な仕事をするための予算で、皆さんから納付していただく村税や国・道からのお金などが主な財源です。

一方で特別会計は、村が特定の事業を行う場合又は保険料や使用料など特定の収入（歳入）をもって特定の支出（歳出）に充て、一般会計と区分して経理を明確にするために法令や条例に基づいて設ける会計です。猿払村には「国民健康保険」「介護保険（事業勘定）」「介護保険（サービス事業勘定）」「後期高齢者医療4つの特別会計があります。

その他に、公営企業としての会計とは異なった経理をする必要がある「簡易水道事業会計」「下水道事業会計」「国民健康保険病院事業会計」があります。